

豊岡市記者配布資料

年 月 日	部 課 名	電 話	責 任 者 (役 職 名)
2024 年 5 月 30 日 (木)	都市整備部 都市整備課	0796-23-1712 (内線 2481)	堂垣俊裕 (課長)

(件 名)

地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」に参加する中学生の 公共交通利用の実施

(内 容)

公共交通利用促進策の一環として「トライやる・ウィーク」に参加する中学生の公共交通利用を実施します。

- 1 期間 6 月 3 日 (月) ～ 6 月 7 日 (金) の 5 日間
- 2 内容 体験活動先の事業所へ訪問する際の公共交通利用を各学校へ要請し、公共交通利用促進策の一環として交通費を支援します。
- 3 利用者数 別紙のとおり
- 4 生徒への取材対応
 - (1) 日時 6 月 6 日 (木) 午前 7 時 15 分～
 - (2) 場所 J R 豊岡駅改札口前
 - (3) 内容 市役所にて受け入れを行う生徒が、路線バスの現状について実際に下記の路線バス「竹野線」へ乗車し、全但バス(株)の職員から講習を受け竹野線利用者の調査を行います。
 - (4) 乗車する便
 - ア 往路 市役所前：午後 1 時 26 分発 竹野：午後 2 時 28 分着
 - イ 復路 竹野：午後 2 時 57 分発 市役所前：午後 3 時 42 分着
 ※復路便到着後に、生徒へ話を聞く時間（10 分程度）を市役所バス停付近で設けます。
- 5 取材の申込み

上の取材日当日は、ホーム内での撮影も可能です。当日の人数を把握するため、取材を希望される方は、問合せに記載しているメールアドレスへ「社名、参加者氏名、参加人数」を記入の上、6 月 4 日 (火) までにメールにて申し込んでください。
- 6 目的
 - (1) 2022 年 4 月に J R 西日本から赤字ローカル線が公表され、市内では城崎温泉駅から竹野駅間が対象となりました。
 - (2) JR 利用促進策の検討・実施に向け、地元住民などの意見を取り入れた、地元住民や芸術文化観光専門職大学の学生とワークショップを 2023 年度 5 回開催しました。その中で学生が電車に乗るきっかけを作ることと「公共交通に対する問題意識の喚起」を目的とし、トライやる・ウィークへ参加する中学生に公共交通を利用してもらう企画案が創出され、市として、継続性のある取り組みとなり得ると判断し、実施したものです。

《問合せ》都市整備部都市整備課交通政策係（担当 増田）

TEL 23-1712（内線 2492）メール：toshi@city.toyooka.lg.jp

トライやる・ウィーク学校別延べ利用者数一覧

単位：延べ人

	JR	全但バス	市営バス	合計
豊岡南中学校	14	9	0	23
豊岡北中学校	0	9	0	9
城崎中学校	0	1	0	1
竹野中学校	0	1	1	2
港中学校	0	1	1	2
出石中学校	0	7	0	7
日高東中学校	8	10	0	18
日高西中学校	0	12	0	12
但東中学校	0	11	6	17
合計	22	61	8	91

JR利用

令和5年度 利用金額 5,750円（日高東中学校、日高西中学校利用）

令和6年度 利用金額 62,500円

豊岡南中学校 竹野地域事業所 14名

日高東中学校 豊岡地域事業所 8名

※豊岡南中学校の生徒がJRを利用し、竹野地域へ行くのは初めての取り組み。

全但バス利用

令和5年度 利用金額 191,300円

令和6年度 利用金額 306,380円

市営バス利用

令和5年度 利用金額 10,900円

令和6年度 利用金額 17,650円